

ときめきの瞬間



思いやりの心を育てよう

7月1日(木)

市内の人権擁護委員7人が肥田小学校附属幼稚園を訪れ、人権啓発出前教室を行いました。

出前教室では、委員が人権紙芝居を読み上げ、仲間を思いやる大切さを訴えたほか、園児たちが、ギターとピアノの伴奏に合わせて、人権キャンペーンソング「世界を幸せに」を大きな声で歌いました。



不思議がいっぱい 科学の世界

7月3日(土)

下石小学校附属幼稚園では、家族参観日「科学遊び」が行われ、園児らが科学の不思議に触れました。牛乳と砂糖を入れたボウルにマイナス200℃の液体窒素を加えてアイスクリームを作る体験では、液体窒素の白い煙に子どもたちは歓声を上げ、できあがったアイスクリームをその場で味わいました。



歯の優良児童を表彰

7月8日(木)

歯の優良児童審査会が保健センターで行われ、市内9つの小学校を代表する6年生の男女18人が審査を受けました。審査では、虫歯の状態や普段の歯磨きがうまくできているかなどを歯科医が検診した結果、最優秀賞には、磯村隆暁さん(下石小)と中垣香音さん(駄知小)が選ばれました。

表紙の一枚 待ちに待った夏休み!

7月20日(火)

梅雨が明け、本格的な夏空となったこの日、市内の小・中学校で終業式が行われました。泉小学校では、1学期を終えた児童664人が楽しみにしていた夏休みを迎え、真夏の日差しのような明るい笑顔を見せていました。(今号の特集で、同校周辺のカラー舗装に関する記事を掲載しています)

